

やまと

広報

今月の主な話題

大造り物大阪へ、町長室から	2
山都町の予算	4～5
人事異動	6～7
まちの話題	12～13
すくすく育て	21
矢部中・矢部小 PTA 新聞、今月の一枚	24

気持ち新たに、新生活スタート！

町内の小学校で4月9日に入学式が行われました。矢部小学校では新入生が33名と以前に比べ少なくなりましたが、それを感じさせない元気のよさで、学校生活をスタートしました。

(13ページに関連記事)

八朔祭大造り物「仁王像」が大阪に

国立民族学博物館に展示

八朔祭の呼び物の大造り物が、国立民族学博物館（大阪府）に常設展示されました。日本の文化展新構築にあたり展示館の改装が行われ、3月22日オープニングセレモニーが開催され、工藤秀一町長や須藤健一館長らがテープカットを行いました。博物館のリニューアルに伴い、島根県出雲市の平田一式飾りや富山県高岡市の



見立て細工と共に展示されています。開会式では、工藤町長が「八朔大造り物は、祭りのシンボルであり町の宝でもあります。この展示を機に、これまで以上に祭りに活かされ地域振興に繋がるように頑張っていきたい。」と挨拶しました。

国立民族学博物館

文化人類学・民俗学の研究活動とその成果を展示公開する活動を、一体的にこなう博物館を兼ね備えた研究所。世界の諸民族の社会と文化に関する最新の情報と知識を人々に提供し、異なる文化についての理解を深めることを目的として、1974年に「大阪万国博覧会」跡地に創設されました。

「守護神・仁王降臨」

今回の展示にあたっては、2009年同館の笹原亮二教授が八朔祭を見学し興味を持ち、その後、八朔祭実行委員会（中村紘二委員長）に展示を依頼されたものです。

展示にあたっては、下市連合組（田中勲代表）に協力を戴き、長期の展示に耐えうる材料の選別や展示スペースの関係で胴体を二分するなど、大変な苦労がありました。

実際の展示にあたって、責任者の橋本浩彰さんは「大阪に二度も出張し、設置作業も大変でしたが、立派に展示できて満足です。機会があれば山都の皆さんにも見学して欲しいです。」と感慨ひとしお。展示責任者の笹原教授も、「民族学的価値のあるもので、搬送にも文化財としての配慮をし、無事展示が出来てほっとしています。」と5メートルを越す巨大な造り物を前に語っていました。

町長室から

工藤 秀一

農村の高齢化、担い手不足、耕作放棄地の増加、有害鳥獣被害など本町農業を取り巻く情勢は厳しいものがあります。

現在、国の農政は担い手へ施策を集中する方向に向かっていますが、本町のような中山間地という条件不利地域では担い手のみに施策を集中しても、地形的な理由から農地の集積や畑整備は難しい地域が多い実情があります。ですから、小規模農家による農業を大切にしていかなければならないと考えています。仮に小規模農家の離農を防げないということになれば、それによる集落機能の低下が集落全体の農業崩壊につながっていくことを危惧しているところです。

この対応として、集落を単位として共同で農業に従事する集落営農への取り組みが是非とも必要であり、組織化を積極的に進めることとしています。

地域の農業をよく知る小規模農家の存続が必要であり、本町においては担い手対策と集落を構成する小規模農家に配慮した施策を同時に進める必要があると考えているところです。

併せて集落営農のプランづくりの過程において、集落機能をどうやって守っていくのが課題です。

例えば用水路の管理は何世代が残らなければ守れないのか、Uターン・Iターン者の受け入れ体制の検討も必要です。更に空き家の活用などについて集落全体で話し合われ、可能な集落からこれらの村づくりにつながる集落協定が結ばれていくことを期待しています。

その上で、中山間地域等直接支払交付金制度や、農地・水保全管理支払交付金制度、環境保全型農業直接支援事業などの制度事業を有効活用していくことにしていきたいと考えています。

集落営農によって、この町を構成している各集落の先人たちが残してくれた大切な財産である土地とそこに住む人々の暮らしを守ること、このことを政策の柱として取り組むこととします。

自然の中で豊かに育つ子どもたち

その40

矢部郷自然観察会

代表

藤吉

勇治

「冬なのに、もうカエルが卵ば産んでいました。」と、驚いた様子で小学生が私に報告にきた。皆さんは、冬に産卵するカエルがいることをご存じだろうか。2月の始め、学校の池の中に産卵されたカエルの卵塊を、子どもたちが見つけたのだ。

カエルが産卵時期を間違えたのではなく、冬に産卵するカエルがいるのだ。山都町では、ニホンアカガエルやヤマアカガエルが冬眠の途中で田んぼの水溜まりや池にやって来て産卵する。産卵後は、再び落ち葉に潜り、春まで休眠する。

なぜアカガエルの仲間が冬に産卵するのか。様々な研究者の説があるが、一つには、冬の寒い時期は天敵となる動物が活動していないため、捕食される心配がなく、生き残る確立が高いからという理由がある。しかし、寒さが厳しいと凍結により死んでしまうリスクもある。写真は2月の始めに清和小の池で撮影したニホンアカガエルの卵塊だが、池には氷が張っていた。



無事に孵化するか心配していたが、2月下旬にはオタマジャクシになっていた。その生命力の強さを感じると共に、遙か昔からこのような命の営みを続けていることに驚かされる。

春はすぐそこまで来ている。田んぼに水が入り、代掻きが始まると、他の種類のカエルたちが次々と田んぼに集まり産卵を始める。すると、田んぼ周辺の様々な生きものたちの活動が始まる。田んぼはたくさん命に満ちあふれる。子どもたちと田んぼを訪れるのが楽しみだ。生きものたちが命のエネルギが、子どもたちにも活力を与えてくれるからだ。「春よ来い。早く来い。」



ニホンアカガエル

YOU&YOU通信

Vol.71

★私たちがサポートします!★

事務局紹介

「YOU&YOU」事務局吉田です。活動開始から8年目を迎え、成婚「26組」が誕生しました。婚活事業も8年目となると、YOU&YOUの知名度もアップし、登録の申込を自分でされる方が増えてきました。事務局として大変嬉しく思っています。

また、最近では20歳代からの若い男性・女性の登録希望が増えていきます。婚活の意識が変わってきているものと思います。

これまで、何回もどうしよう...と考えていた方、ぜひこの機会に交流会に参加してみませんか?結果はさておき、楽しい時間と一緒に楽しみましょう!そこら出会いにつな

がります。まずはお気軽にお電話ください。お待ちしております!



同じく事務局の成瀬です。担当をさせていただいて6年目になります。毎月の交流会で、様々な出会いの中でカップルが誕生

しています。そして、二人だけの新しい時間が始まります。これまで結婚されたカップルを見ると、「二人の幸せ」が周りのご家族、そして地元地域の幸せとなり、山都町の一つの小さな活力となっているように感じます。

YOU&YOUを出会いのための一つのきっかけにしたいです。若い世代からの参加も大歓迎です。これからも参加者の方々の声を聞きながら、お手伝いさせていただきます。よろしくお願いいたします。

YOU&YOU3月交流会紹介

今回は、桜がちょうど見頃の3月中旬に山鹿市にある「水辺プラザかもと」に出掛けました。



3月交流会の様子

今回のために、申し込みいただいた女性参加者20代後半〜40歳代までの幅広い年齢層で、男女合わせて19名で行いました。

久しぶりの大人数での交流会で、男性陣と事務局も強い期待感の中始まり

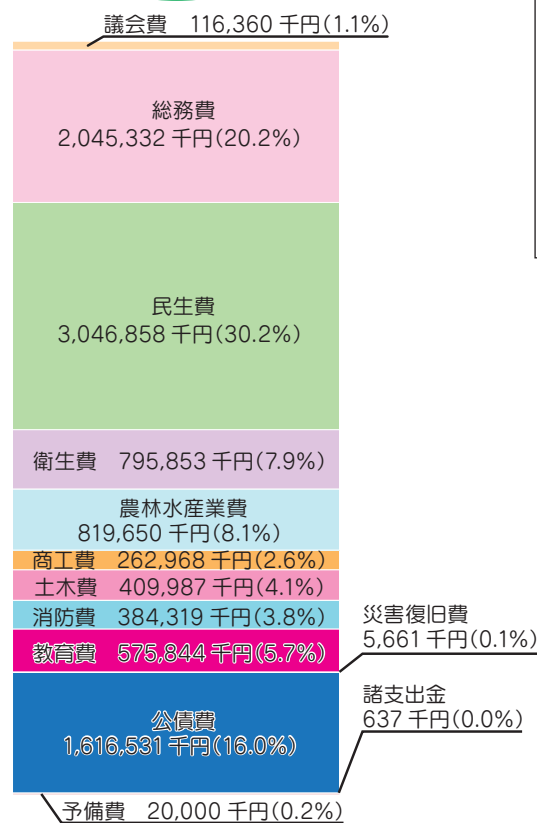
ました。会場では、最初にバイキングランチで食事とともに会話をしました。その後、グループに分かれてのビザ作り体験。手馴れた様子の女性、逆にそうではない女性の姿に男性陣も優しくサポートしました。

春は出会いの季節です。新たな出会いのための一歩をYOU&YOUから始めてみませんか。

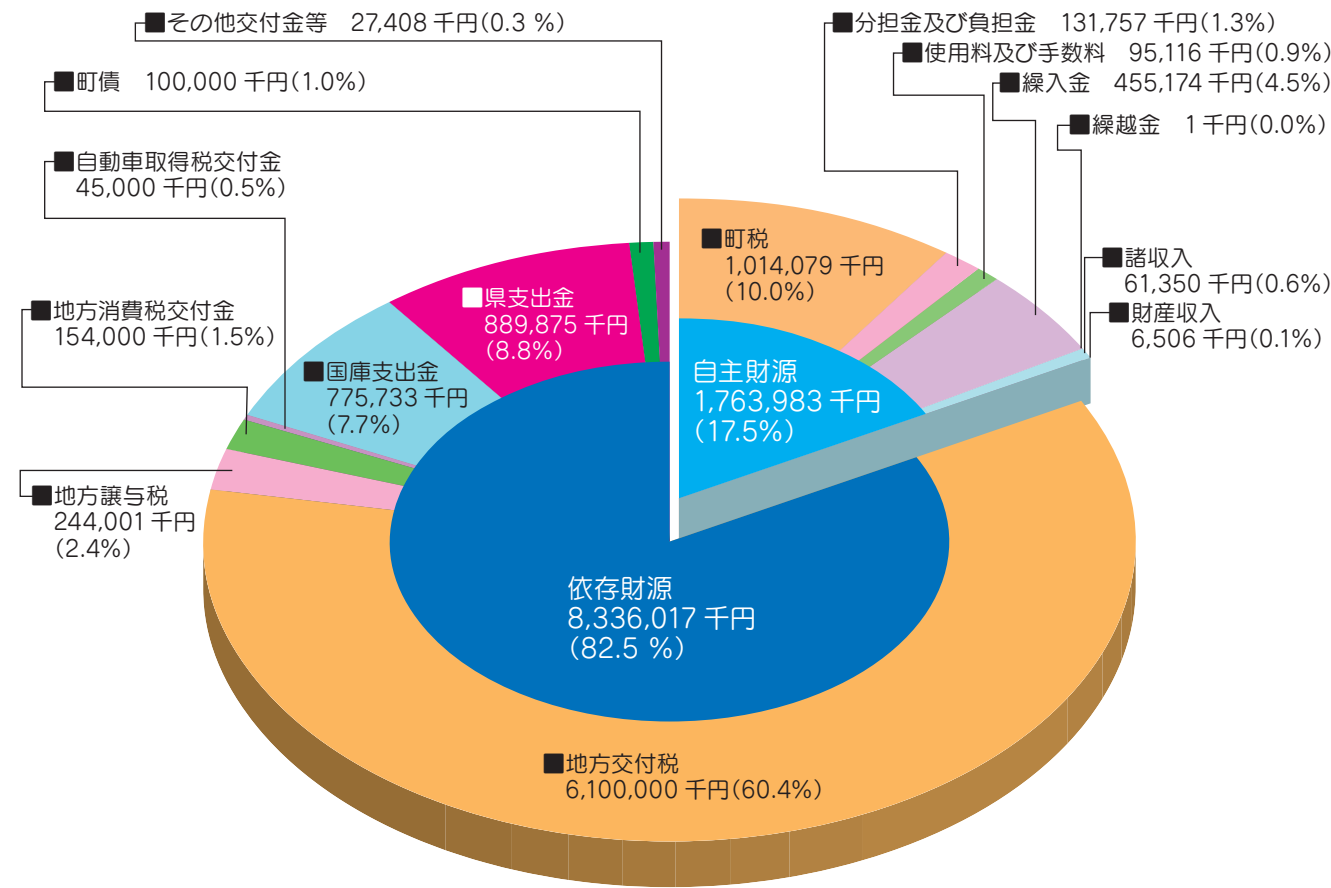
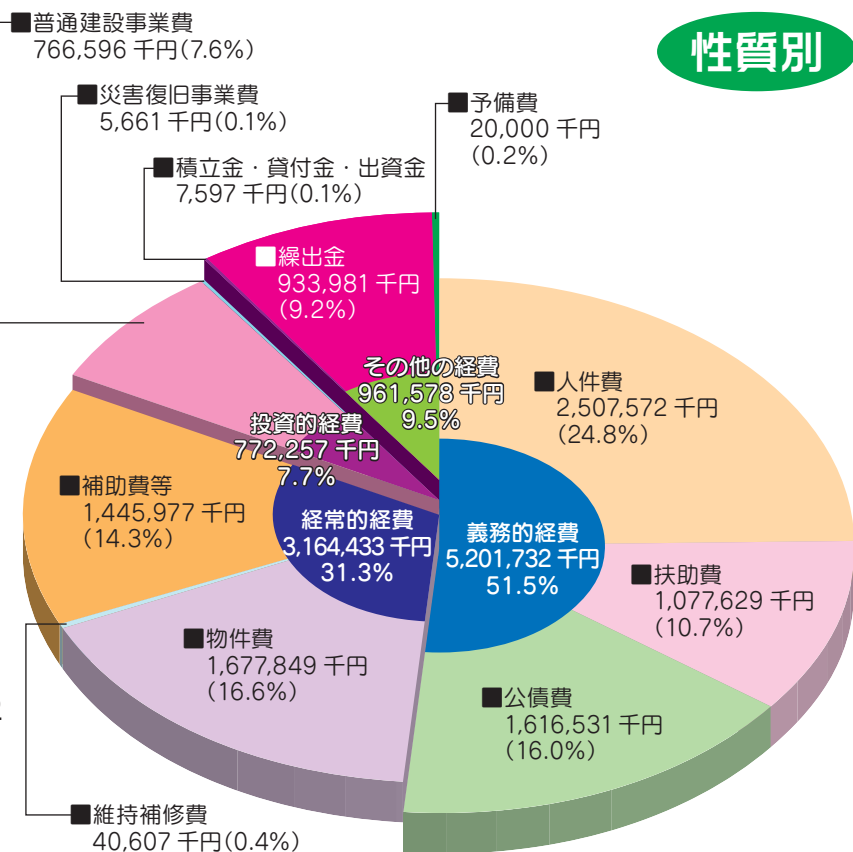
●問い合わせ先

YOU&YOU事務局
(役場 総務課) 成瀬・吉田
【専用電話】090-195651-9589
【専用アドレスPC】marriage.support@town.kumamoto-yamato.jp
【専用アドレス携帯】you_and_you@docomo.ne.jp

目的別



性質別



平成25年度

平成 25 年度のまちづくりの内容を決める、山都町の一般会計予算、特別会計予算が、3月の山都町議会で議決されました。2月に行われた町長選挙の関係から今回は骨格予算です。

特別会計

会計名	歳入
国民健康保険	28 億 860 万円
後期高齢者医療	2 億 3,213 万円
介護保険	26 億 535 万円
国民宿舎	7,147 万円
住宅新築資金等貸付事業	543 万円
簡易水道	2 億 1 千万円

公営企業(法適用)会計予算

会計名	歳入	歳出
水道事業	7,858 万円 (収益)	7,858 万円 (収益)
	67 万円 (資本)	3,256 万円 (資本)
病院事業	10 億 2,700 万円 (収益)	10 億 2,700 万円 (収益)
	8,091 万円 (資本)	1 億 2,367 万円 (資本)

一般会計 101億円 山都町の予算 予算

国の予算や地方財政対策は、社会保障関係費の自然増や防災・減災事業等の緊急の課題に対応するため、引き続き厳しい状況です。このような中で本町では事務事業全般の見直しを行い、予算配分の重点化・効率化に配慮した編成を行いました。また、今回は2月に行われた町長選挙の関係から、政策的な経費は計上せず、人件費等必要最小限の経費を計上する「骨格予算」を編成しました。その結果、一般会計の予算は101億円と前年度当初予算より21億円の減となっています。なお、政策的経費につきましては、今後編成予定の補正予算にて計上します。

歳入は、骨格予算のため、普通建設事業等の政策的経費に伴う財源である国庫支出金、県支出金、町債が、昨年度に比べて17億8,482万円の減額となっています。

町の歳入は上のグラフでもわかるように、財源の8割以上が依存財源であり、なかでも地方交付税に大きく依存している状況です。今年度の国の地方交付税総額は、前年度より2.2%減額となるため、地方交付税は昨年度より1億円減の61億円を計上しました。加えて、自主財源も近年の景気動向や高齢化などを反映し、収入の伸びは期待できず、昨年にも増して厳しい予算編成となりました。さらに地方債残高も115億円と依然として高水準であるため、投資事業の抑制を通じてその圧縮を図っていく必要があります。

歳出では、義務的経費が総額52億173万円で歳出全体の51.5%を占めています。そのうち人件費は、職員数の削減により昨年度から8,937万円減の25億76万円。扶助費は2,223万円の増の10億7,763万円。公債費は6,643万円減の16億1,653万円となりました。

人件費をはじめ扶助費、公債費といった義務的経費の予算総額に占める割合が5割以上と非常に高く、各種施策の徹底した見直しを行うなどして、財政運営の健全性確保を図っていく必要があります。

平成25年度 主な施策

コミュニティバス運行事業	1 億 3,300 万円
地籍調査事業	3 億 3,271 万 6 千円
庁舎建築事業	5 億 5,147 万 8 千円
後継者交流促進事業 (YOU & YOU)	3 億 2 万 2 千円
自治振興区助成金	2,643 万 8 千円
こども医療費助成金	3,600 万円
浄化槽設置整備事業補助金	3,119 万 9 千円
健康診査委託料	6,000 万円
予防接種委託料	5,000 万円
山都町農産物ブランド化推進事業	6 億 1 万 7 千円

中山間地域等直接支払制度交付金事業	3 億 5,700 万円
農業者戸別所得補償制度推進事業	700 万円
農地・水・環境保全向上対策事業	7,786 万 5 千円
人・農地プラン事業費	1,950 万円
高速道路対策事業	5,041 万 5 千円
大矢野原演習場周辺民生安定事業 (久留見尾線)	1 億 2,900 万 1 千円
外国青年招致事業	964 万 4 千円
文化事業 (ふれあいコンサート・映画会)	280 万円
通潤橋保存活用計画策定事業	701 万円

山都町職員人事異動

4月1日付で行われた町職員の異動をお知らせします。

(一)内は前職、「清和」は清和総合支所、「蘇陽」は蘇陽総合支所
*異動があった人のみ掲載

【議会事務局】

事務局長

功(総務課文書情報係長)

【監査事務局】

主幹

長崎 早智(農林振興課)

【総務課】

課長 坂口 広範(総務課財政係長)

総務係長兼危機管理特命

飯星 和浩

(建設課 新庁舎建築対策室長)

人事給与係長

渡邊 尚子(健康福祉課国保年金係長)

文書情報係長

橋本由紀夫(総務課人事給与係長)

財政係長 高橋 尚孝(建設課)

主査 藤川 秀一(企画振興課)

主査 木野 貴之(清和「総務住民課」)

主査 藤本 朋広(税務課)

主査 下田 哲三(清和「健康福祉課」)

主事 山下 充暁(学校教育課)

【派遣】

熊本県後期高齢者医療広域連合

藤本 祐輔(健康福祉課)

【研修】

熊本県環境生活部環境局廃棄物対策課

上村 康憲(税務課)

【会計課】

会計課長兼会計管理者

田上 博之(議会事務局 事務局長)

会計係長

河野 君代(監査事務局)

【企画振興課】

企画広報係長兼振興係長

坂本 靖也(企画振興課)

主査 上野 誠喜(健康福祉課)

主査

橋本 聖剛(「蘇陽」総務住民課)

【地籍調査課】

主事

増田 勇樹(「蘇陽」産業振興課)

【税務課】

主査

荒木 規夫(総務課)

主事

山崎 咲(住民環境課)

【住民環境課】

戸籍住民係長

吉田 敦子(会計課)

【健康福祉課】

国保年金係長

田上るみ子(税務課)

高齢者支援係長

片倉 城司(「蘇陽」総務住民課)

健康づくり係長

藤岡 勇

(生涯学習課生涯学習係長兼図書館係長)

主査 平岡 哲也(総務課)

主査 山本 博也(総務課)

【農業委員会】

農地管理係長 東 誠也

(農林振興課農政係長)

【農林振興課】

課長兼集落営農担当

山本 祐一(農林振興課課長)

農政係長

高野 隆也(農林振興課)

技師 村上 敬治(「蘇陽」産業振興課)

主査 熊川 勇輝(生涯学習課)

主査 山下 公司(総務課)

【水道課】

課長兼経理係長 田中 耕治

(学校教育課学校教育係長)

工務係長

宮崎 博揮(清和「建設水道課係長」)

【建設課】

新庁舎建築対策室長

上田 浩(建設課技師)

主査 堀 祐介(総務課)

【学校教育課】

学校教育係長

橋本 和幸(老人ホーム)

【生涯学習課】

課長

藤川 多美(老人ホーム施設長)

生涯学習係長兼図書館公民館係長

小屋迫厚文(企画振興課企画振興係長)

主事 中村 幸弘(総務課)

【清和総合支所】

総務住民課

税務住民係長

藤嶋 厚美(清和「総務住民課」)

総務企画係長

渡辺八千代(清和「総務住民課」)

【老人ホーム】

施設長 門川 次子

(健康福祉課健康づくり係長)

主事 松永 裕矢

(「清和」産業振興課)

健康福祉課

課長兼健康福祉係長

東 政博(総務課総務係長)

主査 春木 優一(農林振興課)

保健師

松本 文子(健康福祉課保健師)

産業振興課

審議員兼支所課長兼集落営農担当

春高 一(清和「審議員兼産業振興課」)

建設水道課

建設水道係長

石原 博文(水道課工務係長)

【蘇陽総合支所】

総務住民課

主査 後藤 生磨(農林振興課)

産業振興課

審議員兼支所課長兼集落営農担当

興松 誠(「蘇陽」産業振興課長)

主査 梅田 隆利(地籍調査課)

主事 真野 唯(住民環境課)

健康福祉課

課長兼健康福祉係長

吉良 二郎(農業委員会農地管理係長)

保健師 大城 京子(健康福祉課保健師)

お世話になりました。

【退職】平成25年3月31日付け

中村正成(総務課長) 荒牧健次郎(会計課長) 坂本美喜雄(生涯学習課長) 工藤勝利(水道課長) 堀田和孝(清和「審議員兼健康福祉課長」) 滝口美智子

よろしく

お願いします

(「蘇陽」健康福祉課長兼健康福祉係長) 平岡律子(住民環境課係長) 島田榮子(会計課係長) 山下良子(健康福祉課係長) 篠田真由美(「清和」総務住民課係長) 高松信輝(総務課付・専従) 古閑芳江(清和中学校調理師) 寺崎美里(御岳小学校調理師) 小崎みさえ(菅尾保育園調理師) 角中貞子(そよう病院准看護師) 佐藤代志美(そよう病院准看護師) 平川知恵美(そよう病院看護師)

4月に新規採用された職員を紹介します。
(新任医師は病院だよりで紹介しています。)



吉岡 慈音
(住民環境課)



坂本奈津希
(税務課)



大津山恭子
(生涯学習課学芸員)



津留麻由美
(健康福祉課社会福祉士)



春日 裕貴
(「蘇陽」総務住民課)



緒方 栄人
(「清和」産業振興課)



鳥井 奈恵
(農林振興課)



上村 大地
(老人ホーム)



本薦 尊子
(そよう病院看護師)



枝尾 美咲
(白糸保育園保育士)



赤澤めぐみ
(大川保育園保育士)



山下 千晶
(矢部小学校調理師)



上野まゆみ
(二瀬本保育園調理師)



片倉 結花
(矢部中学校調理師)



惣川 美優
(そよう病院看護師)



戸高 美保
(そよう病院看護師)



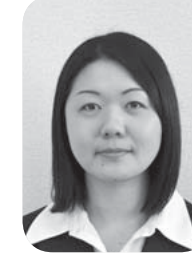
藤本 清貴
(そよう病院臨床工学士)



北野 祐
(そよう病院診療放射線技師)



廣本 恵美
(そよう病院看護師)



藤川 真澄
(そよう病院看護師)

新しい監査委員です

同じく、第1回定例会で選任された監査委員です。任期は平成29年3月28日までの4年間です。



森田京子さん（二瀬本・新任）

新しい教育委員です

山都町議会の平成25年第1回定例会で選任された教育委員です。任期は平成29年3月25日までの4年間です。町内の教育環境の整備などについて審議します。



鈴木幸生さん（大平・再任）



藤原和徳さん（上川井野・新任）

保健センターだより vol.21

矢部地区の特定保健指導終了者を紹介します。昨年6月～7月の集団健診を受け、116名の方が6ヶ月間の特定保健指導を受け、それぞれの目標に向かって頑張られました。皆さんいろいろな取り組みをされその効果が出ていましたが、今回は2人の方をご紹介します。

積極的支援
集団コース受講

◎6ヶ月間で
体重 8.5kg 減少
腹囲 7.8cm 減少



泉 隆徳さん
（59歳）浜町

昨年初めて健診を受けて特定保健指導の対象となってしまった。全体的に食事が不規則であったが、指導を受けてウォーキングを朝と夕方に45分間づつ行い、腕立て伏せを70回×4回を1日で実施した。最初の頃はアルコールも控え現在は寝酒程度で飲んでいる。目標を達成したので満足している。

積極的支援
集団コース受講

◎6ヶ月間で
体重 12.3kg 減少
腹囲 10.2cm 減少



福田 静子さん
（63歳）畑

間食を完全にやめ、昼食後、夕食後にウォーキングを続けたことと家の中でできる運動を夫に教えてもらい行った。また朝、入浴後、寝る前の1日3回体重を測って記録している。自分なりに頑張れたので、今後も現状のままでいられるよう続けて頑張りたいと思う。



山都警察署・署協議会だより

山都警察署 TEL72-0110

熊本県警のホームページ
<http://www.police.pref.kumamoto.jp/>
管内の犯罪・交通事故の発生状況、
県警からのお知らせ等が掲載中です。

「県内で一番安全・安心な山都町」を目指して

〈平成24年中犯罪発生率ランキング〉

順位	市町村名	人口（人）	犯罪発生率
40位	玉東町	5,499	2.364
41位	美里町	11,120	2.248
42位	山江村	3,570	2.241
43位	山都町	16,374	1.954
44位	産山村	1,607	1.867
45位	苓北町	8,044	1.614

市町村別の犯罪発生率ランキングでは、常に“最下位レベル”の山都町。

犯罪・交通事故の発生件数の少なさは、町の自慢のひとつです。

左表のとおり、山都町は県内45市町村中“43位”でした。（昨年は40位）

人口が1万人以上の30市町村の中では、昨年へ続き、“最下位”でした。

皆さんと一緒に熊本県で一番安全・安心な町を築きましょう。

※犯罪発生率＝人口千人当たりの刑法犯の認知件数

※人口は県統計調査課が算出した推計値（平成24年4月1日現在）



（普通自転車歩道通行可標識）



平成25年中の事件・事故の発生状況

事件・事故	25年（1～3月末）
刑法犯	11件（8件）
人身交通事故	7件（7件）

※○内は24年中

知っておこう自転車の安全ルール

- ①車道の左側の部分を左端に寄って通行する
～違反は3月以下の懲役又は5万円以下の罰金
（注）こんな場合は歩道通行が可能です。
・普通自転車歩道通行可の標識がある場合
・自転車の運転手が児童、幼児、70歳以上の方
又は車道通行に支障のある身体障がい者の方の場合
・工事等で車道が通行できない場合
但し、いずれも歩行者の通行を妨げることはできません！！
- ②携帯電話使用（通話、メール）やイヤホン等で音楽を聴きながらの運転は違反～違反は5万円以下の罰金
- ③夜間の無灯火運転や傘差し運転も違反～違反は5万円以下の罰金
- ④飲酒後の自転車の運転禁止～違反は5年以下の懲役又は100万円の罰金

平成25年度交通安全標語コンクール 入選作品

山都地区交通安全協会が募集した、交通安全の標語コンクールの入選作品を毎月2作品ずつご紹介していきます。

あぶないよ バスのうしろを とおったら（蘇陽小 さとう よしき）
いそいでも ぼくはとまるよ しんごうき（矢部小 よしむら ゆうせい）

（学校名は当時）

山都町監査委員が 表彰されました

（熊本県町村監査委員協議会表彰）
山都町監査委員の2人が、熊本県町村監査委員協議会から、在職7年以上の功労者表彰を受けました。今回の県内の受賞者は5人で、そのうち2人が山都町監査委員でした。



橋本前監査委員



高木監査委員

人権擁護員への 感謝状

緒方郁夫さんが3月31日で人権擁護委員を退任されました。緒方さんは、法務大臣から委嘱を受けて、3期9年間、人権擁護委員を務められ、町民の人権に関する相談などに応じていました。



緒方郁夫さん



まちの話題

馬見原の山菜弁当

3月30日、馬見原買物支援協議会（宮部博文会長）主催の健康料理教室が馬見原公民館で開催されました。本協議会は、平成24年6月に発足し、熊本県と山都町の支援を受けて、馬見原商店街の活性化や、そよう病院売店「まみはら屋」で入院者・通院者・住民の買物支援に取り組んでいます。健康料理教室は協議会の活動の一環で、住民の健康づくりの支援と商店街の魅力アップを目的に、地元有機農産物を用いた料理の開発と販売につなげることを目標に実施するものです。前回の健康料理教室（2月14日）に引き



完成した、山菜弁当



桜の下で、弁当開きを楽しむ参加者

続き、2回目の今回も食育インストラクターの島崎清さん（滝上）を講師に、協議会員や近隣住民ら約30人が春の山菜を食材にした弁当作りに挑戦。約2時間でセリの混ぜご飯、ワラビのおひたし、採れたての椎茸やタケノコのテンプラと食味に馬見原産の抹茶入りの塩など、地元有機農産物にこだわった弁当が完成。参加者は、蘇陽南小学校の満開の桜の下で、弁当開きを楽しみました。「塩分控え目でもとてもおいしい」「もし商品化するなら、値段はいくらが適当だろう」などの会話が交わされました。

糖尿病予防教室

3月19日千寿苑で、矢部地区糖尿病予防教室が行われました。講師に伴病院院長 永本展英先生を迎え「糖尿病について、その予防と治療法」天寿を全うするために」という演題で、スライドを交えながらの講演がありました。糖尿病の基礎から、合併症、予防、治療にいたる内容で、最後には糖尿病が改善した患者さんの事例報告がありました。平均寿命まで健康で生きることが天寿を全うすることにつながり、D.M（糖尿病の英語表現の略語・糖尿病型Diabetes）（ヘモグロビンエーワンシー）という3つの言葉を覚えて帰ってほしいと話をされました。つづいて健康福祉課片倉栄養士より、「今日から変えよう食生活」というテーマで、山都町では砂糖の使用量が多く、アルコールに含まれる糖質も多くとっている傾向にあるので今日から見直しましょうと勧めました。



参加者からは、「知らなかったことが多かったのでも参加して良かった」という感想が聞かれました。

町内の小学校で入学式

4月9日に町内の各小学校で入学式が開催されました。矢部小学校では新入生33名が「一年生になったら」の曲にあわせて、在校生に拍手で迎えられ、担任の福永先生の点呼に「はい！」と元気な声で返事をしていました。井手校長先生から「交通事故に気を付けてください。」と、また在校生から「楽しい思い出をたくさん作ってください。」と歓迎の言葉を受けた新入生。式典後に交通安全協会から贈呈された「笛つき傘」と「黄色い帽子」を山下教育長から受け取った新入生は嬉しそうな笑みを浮かべていました。



新入生に記念品が贈られました。

田小野卒業生を送る会

3月16日、12回目となった「卒業を祝う会」が田小野公民館で行われました。これは、田小野地区の中学・高校を卒業する子どもたちを激励しようと、公民館支館長をはじめとする地域の方々や卒業生の保護者が毎年実施しているものです。今年卒業を迎えたのは、中学校を卒業する柿田達彦さん、園田将太郎さん、成瀬傑さん、岩崎友郁さんの4人。出席者からの温かい激励の言葉を受けたあと、卒業生4人が就職先や進学先での抱負や目標などを力強く語りました。



卒業を祝う会出席者の皆さん

森の音楽会

4月6日に服掛松キャンプ場で森の音楽会が開催されました。当日は小雨という、あいにくの天気でしたが、会場には多くの来場者が詰めかけました。音楽会はモンゴルやブラジルなど世界各地の楽曲が披露され、美しい音色と歌が会場全体を包みました。また同じ会場では町内外から雑貨や食べ物などのお店も数多く出店し、賑わいをみせました。今回の音楽会の発起人でもある須藤かよさんは「こういった場を通して多くの人たちの交流の場としてもらいたい。また、地域づくりへのアプローチになるのではないか」と話されました。



森の音楽会

少女神楽奉納

4月3日、五穀豊穡と無病息災を祈る男成神社の祇園大祭が行われました。氏子たちや地域の方々が多数見守るなか、少女神楽が奉納されました。舞いを奉納したのは地元御岳地域の小中学生の子どもたち。練習期間は春休みになつてからと短期間にもかかわらず、古式ゆかしい荘厳な舞いを扇や鈴をもち優美に奉納しました。当日は天気もよく、平日にもかかわらず多くの見物人が神楽を観覧していました。また、午後からは井上京子劇団による芝居の上演もありました。



少女神楽

春の交通安全運動

4月5日に山都警察署前で春の交通安全運動の発式が行われました。式典後は通行車輛に対し、交通安全協会から花が配られ、「これからも安全運転をお願いします。」と交通安全を呼びかけました。

また7日には肥後ハーレー会による町内のパレードが行われました。当日は季節外れの小雪が舞うなか、蘇陽総合支所を出発したパレードは、途中、馬見原商店街や清和文楽館前に立ち寄り、近くにいる人たちに花を配り交通安全を呼びかけました。また、ハーレーへの試乗も行い、多くの人がハーレーに跨がり笑みを浮かべていました。



ハーレー試乗

図書館情報

— 読書とは未来の自分に種をまくことです —

●お問い合わせ
・本館 73-1616 ・清和 82-3033 ・蘇陽 73-2755
●休館日：本館・蘇陽（月曜日・祝日・GW・お盆・年末年始）
清和（GW・お盆・年末年始）

グラウンドゴルフ協会より寄付をいただきました



山都町グラウンドゴルフ協会矢部支部より、寄付を頂きました。心より御礼申し上げます。この寄付にて山都町子ども達のために、絵本や児童書を購入させて頂きました。これらの本は本館にて、展示・貸し出し中です。また、たくさん子どもたちに届ける為に、学校での学級文庫・移動図書館車での貸し出しも予定しております。

楽しい絵本がいっぱいです！

★わくわく号 5月の運行予定★

蘇陽地区

月 日	巡回場所・時間
5月8日(水)	ブルーベリーハウス(午前10時30分～) 蘇陽南小学校(午前11時15分～) 馬見原保育園(午後1時30分～) 菅尾保育園(午後2時15分～) 二瀬本保育園(午後2時45分～) 蘇陽小学校(午後3時～) 蘇陽キッズ(午後3時15分～)
5月9日(木)	蘇陽総合支所(午後0時30分～) 蘇陽中学校(午後1時30分～) ほたるの里(午後2時15分～)
5月10日(金)	スクランブル(午前10時30分～) 二瀬本・コミュニティセンター(午前11時30分～) 花上・多目的集会所(午後1時～) 上差尾・興和商店(午後1時45分～) 菅尾・まこと薬局駐車場(午後2時30分～)

清和地区

月 日	巡回場所・時間
5月14日(火)	小峰保育園(午前10時～) 清和小(午前10時30分～) 清和総合支所(午後0時30分～) 清和中(午後1時～)
5月15日(水)	原尻公民館(午前10時～) 花高原(午前10時30分～) 井無田公民館(午前11時～) 井無田診療所横(午前11時30～) 支援ハウス(午後1時～) 清和児童育成クラブ(午後3時30分～)

矢部地区

月 日	巡回場所・時間
5月22日(水)	金内公民館(午前9時45分～) こころ(午前10時30分～) 島木のお店(午前11時15分～) 藤木(午後1時15分～) 改善センター(午後2時) 白小野(午後2時30分)
5月23日(木)	稲生野(午前9時45分～) 一の瀬(午前10時20分～) 旧よてはいよ(午前11時10分～) あおぞら(午後1時35分～) 白糸事務所(午後2時20分～) 菅・鮎の瀬(午後3時～)
5月24日(金)	風ノ木(午前10時～) 大矢荘(午前10時50分～) 光露館(午前11時20分～)

図書館利用者カードをお持ちの方は、貸し出しに必要ですので必ずお持ちください。
本をたくさん借りられる方はマイバッグの持参にご協力ください。
巡回場所での滞在時間は約30分です。



子どもとメディアの上手なつきあい方

— 図書館講演会 —

3月1日、矢部小学校で「子どもとメディアの上手なつきあい方」と題した黒田可奈子氏の講演がありました。講演会には矢部小の児童と保護者をはじめ、地域の方も多数参加して講演を聞きました。黒田氏は子どもにもわかり易いように、具体例を語りながらゲームやインターネットの危険性について説明されました。

子どもたちは、初めて知ることたくさんあり、とても集中して聞いていました。講演で黒田氏がお話しされたことは次のとおりです。



真剣に話を聞く子どもたち

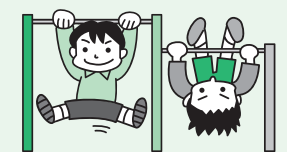
— 携帯電話・携帯ゲーム・インターネットの危険とは？ —

- ①個人情報の露出→顔写真・学校名・氏名・住所がわかりネット上に残ってしまう。
顔写真を見知らぬ相手に送るのは大変危険です！
- ②無料ゲームサイトは出会い系サイト化している→性的暴力被害・ストーカー・脅される。
- ③クリックするだけで進むゲーム→課金が進み、金額が膨大になるケースが続発している。
- ④年齢によって制限されているゲームがある→購入するには注意が必要です。
- ⑤カメラ機能で撮影した画像・動画を許可なくネット上に掲載すると、法的処罰に繋がります。
一度ネット上に載った顔写真などは全てを消去することができません。大変危険です。
- ⑥睡眠障害で自律神経・感情のコントロールが効かなくなる→うつ病・成人病のおそれ。
- ⑦コミュニケーション能力が発達しない→ひきこもり、孤立感を抱えやすくなる。



— では、どう対処すればよいのでしょうか？ —

- ・「早寝 早起き 朝ごはん」やテレビをやめて外であそびましょう。
- ・脳が活発に動くこと→外あそび、音読、計算、読書などをさせましょう。
- ・テレビやゲームの「スイッチオフ」の力をつけさせましょう。
- ・外で遊ぶなど体を思いっきり動かしましょう。
- ・子ども達に「どうしても携帯やネットがやりたい」と言われたら、チャンスです。
自分をコントロールする力（時間の制限・課金サイトに参加しないなど自分で判断する）
大人社会に通用する言葉の力（自分の心を相手に伝える言葉の力が備わっている）
約束を守る力（法的・金銭的・社会的責任）を身につけさせましょう。
これらが身についたかどうか、家族で話し合って所持するかどうか決めましょう！
携帯電話は大人が使う道具であり、子どものおもちゃではありません！



子どもたちは、「熱中すると時間を忘れることがある。」「ゲームやめられない病」があると聞き驚いた。」と感想を寄せていました。ゲーム・携帯電話を持っている子、持たせている大人、今なら間に合うこともあります。新学期が始まるこの時期にもう一度家族でメディアとの付き合い方を考えてみませんか。



団長 山本 勝洋

山都町消防団 新体制で町を守ります

山都町消防団が新体制でスタートしました。総団員 698 人を率いる山本勝洋団長以下本部役員をご紹介します。



副団長 境 公夫



副団長 松岡 和博

蘇陽方面隊



蘇陽方面隊長（副団長）
穴見 栄作



第11分団長 佐藤 剛



第12分団長 工藤 真也



第13分団長 田上 博之



第14分団長 佐藤 浩平

清和方面隊



清和方面隊長（副団長）
山下 洋介



第8分団長 作長 孝博



第9分団長 那須 勇治



第10分団長 大庫 信幸

矢部方面隊



矢部方面隊長（副団長）
藤田 敬人



第4分団長 坂本 浩一



第5分団長 田中 明



第6分団長 下山 久義



第7分団長 倉本 岳浩



第1分団長 松井 充延



第2分団長 藤本 勝也



第3分団長 山本 寿幸



全国に誇る「どぶろく歌瀬」
「どぶろく歌瀬『華』」を作る
興梠妙子さん

全国どぶろくコンテスト淡麗の部で優秀賞を獲得
どぶろく歌瀬も濃醇の部入賞

どぶろく歌瀬「華」



3月14・15日、鳥取県伯耆（ほうき）町で開催された、第8回全国どぶろく研究大会。全国のどぶろく特区の製造者が一堂に会し、製造の状況、活用方法、地域への波及効果などについて意見交換して地域の活発化を図ろうと、平成18年から開催されています。

その研究大会の中で行われたどぶろくコンテストで、全国の選りすぐられた特区内どぶろく114銘柄の中から、歌瀬キャンプ場（菅尾）の「どぶろく歌瀬『華』」が「淡麗の部」で優秀賞を獲得。また、おなじく歌瀬キャンプ場「どぶろく歌瀬」も「濃醇の部」で入賞しました。

このふたつのどぶろくを作るのは、興梠妙子さん。このコンテスト上位常連です。「昨年より銘柄数が増え、レベルも上がっているなかで受賞できたのは驚きでした。」と、受賞の感想を語ってくれました。

「どぶろく歌瀬『華』」の価格は1本（720ml）1,600円。「どぶろく歌瀬」は1,500円（税込み）。歌瀬キャンプ場（電話 83 - 0554）で注文を受け付けています。

光化学スモッグにご注意!!

◎光化学スモッグとは

春を迎え、日差しが強くなるに伴い、熊本県では『光化学スモッグ』が発生しやすい季節になります。気温が20℃以上で、風が弱く、晴れているのに空に白くモヤがかかる日には、光化学スモッグに注意が必要です。

◎光化学スモッグ注意報とは

光化学スモッグが発生すると「目がチカチカする」「のどがイガイガする」などの症状が現れることがあるため、光化学オキシダントの濃度が基準を超えたら「光化学スモッグ注意報」を発令します。注意報が発令されたら屋外での運動などをやめ、できるだけ早く室内に入ってください。

もし症状が現れたら、水道水などのきれいな水で洗眼、うがいなどを十分に行い休息してください。それでも回復しない場合や、咳や頭痛などの他の症状が続く場合は、医師の診察を受けるとともに、役場や御船保健所、県の環境保全課までご連絡ください。

◎光化学スモッグ注意報の発令に注意してください。

県では、注意報の発令と同時にメールを配信する「大気環境情報メール」サービスを行っています。是非登録いただき、注意報が発令されたら、屋外で運動等を控えるようお願いいたします。なお、本メールではPM2.5のお知らせも配信します。

※「光化学スモッグメール」登録方法

「sky @ 123123.tv」に空メールを送信し、自動返信されるURLにアクセスして、指示に従って登録してください。(QRコードはこちら)→

問い合わせ先：熊本県環境生活部環境局 環境保全課 ☎096-333-2269

役場 住民環境課 ☎72-0767



【光化学スモッグのないときの空の状態】



【光化学スモッグが発生したときの空の状態】



光化学スモッグ発生メカニズム



山 都 町

こどもまつり

子育てフェスタ

2013

日時：平成 25 年 5 月 26 日(日)

10:00~15:00

場所：千寿苑 入場無料



10:00 ~ 開場 10:10 ~ 開会

10:20 ~ スライドショー

『山都の子どもたち～おおきなあれ!』

10:40 ~

『ゲランパワーヒノクニ』ショー

(終了後写真撮影・握手会)

フードコーナー

11:15 ~ OPEN

(全て有料)

◎えほんのへや

図書館ミニミニお楽しみ会

①12:30 ~ ②14:00 ~

※わくわく号もやってくる!!

◎作って食べよう! 13:00 ~

- ・阿倍川おこめ
- ・きなこラスク
- ・カルシウムラスク



子ども限定各30組 全て無料

※一人一つのみの体験

◎歯が命! 歯みがき出来るかな?

◎Newスポーツ 身体を使って楽しもう 12:00 ~

◎フリーマーケット!! 12:00 ~

◎あそびのコーナー 12:00 ~

身近な物で作って遊ぼう!!

竹馬もあるよ!!

展示…各保育園(所)、子どもデイサービス

放課後児童クラブ、エコ活動上益城協議会のパネル

【主催】山都町社会福祉協議会(地域子育て支援拠点事業所) 【共催】山都町

山都町観光案内所

ギャラリー喫茶
ルポン

☎72-1054

～ 5月ギャラリーのご案内 ～
「山都フォトサークル」
平成25年5月2日(木)～31日(金)
水曜定休日

私達会員が、町内外を問わずテーマも絞らず、撮り歩いた自然、景勝地、山林、棚田、花などの写真を約30点ほど展示します。

認知症、正しく知ればつらくない

～認知症地域支援推進員を配置します～

町では、国の補助を受けて認知症地域支援推進員設置促進事業に取り組みます。この事業は、認知症になっても、ご本人とご家族が安心して暮らせる町にするために、山都町地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置して、医療、介護の連携の強化、地域における支援体制の構築を図ります。

認知症に関する心配事などありましたら、いつでもご相談ください。どんな小さなことでも構いません。電話や個別訪問により対応いたします。

山都町地域包括支援センター

TEL0967-72-4011

認知症地域支援推進員(直通)

TEL0967-72-1677

山都町役場健康福祉課高齢者支援係

TEL0967-72-1173

すくすく育で
乳 幼 児 検 診

平成 25 年 3 月 15 日＝千寿苑

1歳児健診

4ヶ月健診

7ヶ月健診

高松東二郎さん（北中島） 熊本県社会福祉功労者団体等知事表彰

町の身体障がい者相談員高松東二郎さんが、3月25日、障がい者福祉の向上に大きく貢献したとして熊本県知事から表彰されました。高松さんは、昨年12月には、社会福祉法人熊本県身体障害者福祉団体連合会からも表彰されています。

北中島長谷で理容業を営む高松さんは、昭和61年4月、矢部町（当時）から委嘱されてから現在まで、身体障がい者相談員として活躍。自身も障がいを抱える当事者でありながら、身体に障がいのある人の更生援護の相談に応じ、役場健康福祉課との連絡調整を行ったり、障がい者の地域活動への協力を行ったりするなど、長年ボランティアで活動されています。

「障がい者のスポーツ大会への引率なども行っています。身体障害者福祉連絡協議会への加入が少なくなってきたので、ぜひたくさんの方に加入してもらって一緒に活動を進めたいです。」こう話す高松さん。障がいのある方の抱える問題は、年々多岐・複雑化していて、最前線で相談を受ける高松さんのような相談員の役割はますます重要になっています。



誰でも Photographer in 山都町

The Fun Gang（ファンギャング）Presents

The Fun Gang では年間を通していくつかのテーマで作品を募集します。

今後の作品募集スケジュールは以下のとおりです。ご応募いただいた作品は Web サイトにてご覧いただけるようにする予定です。出品料は無料です。写真が趣味な人もそうでなかった人も今年は、この自然豊かな山都町の魅力を写真に撮ってみませんか？

募集要項

応募：一人3作品まで

サイズ：2 L～四つ切（A4 可）

部門：子供（～中学生）・高校生・大人（大学生～69 歳）・高齢者（70 歳以上）

出品：郵送、メール（5MB まで）、持ち込み（携帯で撮った写真も可）

※持ち込みは「あひる倶楽部（山都フォトサークル）」まで

山都町浜町 187（0967-72-3455）

必要事項：名前・住所・年齢・電話番号

	テーマ	締切日
第2回	滝や川	6月28日
第3回	祭・神社仏閣	9月30日
第4回	田畑・紅葉	12月27日

出品・お問い合わせ

The Fun Gang（ファンギャング）

担当：松井昭子

〒861-3911

熊本県上益城郡山都町菅尾 483-1

TEL：0967-83-0155

メール：thefungang@goo.jp

携帯：080-6791-8880

注意事項

- 名前（ニックネーム）、タイトル、撮影場所、年齢は web サイトで紹介させていただきます。
- 作品の返却はありませんのでご注意ください。
- 作品に人物が写る際は、被写体への肖像権について撮影者が了解を取って下さい。
- 作品の著作権は撮影者本人に帰属しますが、主催者に使用权が優先されます。
- 個人情報、個人情報保護法に従って適切な管理をさせていただきます。



菅のおばちゃんの手作り「里山弁当」



茶畑の冬景色を表現したお菓子「矢部茶の里の冬景色」

熊本県が地域団体の自主的な地域づくりを後押しするためにしている「地域づくり夢チャレンジ推進事業」により、県内でも特に地域づくりへ貢献した市町村に対して贈られる熊本県知事賞を山都町が受賞しました。受賞式では菅里山レストラン事業の「里山弁当」、矢部茶を使用した商品開発事業の「矢部茶の里の冬景色」の試食会も行われました。蒲島知事は「これからもいろんな夢に向かってチャレンジできる事業に取り組んでもらいたい。」と話されました。

希望がもてる地域づくりを目指して
熊本県知事賞受賞

わたしたちの人権

98

だれもが人間として生きていくうえで侵すことのできな
当然の権利 これが『人権』です

あなたも、ぜひ参加を

5・23差別をなくす山都地区集会

差別のない明るい町づくりを推進するために、「第18回
5・23差別をなくす山都地区集会」が次の日程により開
催されます。たくさんの方のご参加をお待ちしており
ます。

第18回 5・23差別をなくす 山都地区集会

■日程 平成25年5月25日(土)

午前8時45分 アトラクション(矢響太鼓)
午前9時00分 開会(うたごえ)
主催・共催団体代表挨拶
問題提起、決意表明
集会宣言・スローガン採択

午前11時00分 閉会(うたごえ)

■場所 矢部中学校体育館

この集会は、部落差別をはじめ、いじめや
仲間はずしなどのあらゆる差別をなくしてい
くことを目的に、子どもたちが主体となりな
がら、大人も共に学び合う集会です。
昨年の集会で一般参加者を対象にアンケ
ー調査を実施しました。回答があった約100
件の中から、一部を抜粋して紹介します。

○小学生や中学生の方々が真剣に差別につ
いて考えておられ、素晴らしいことだと思
います。保育園の頃から差別について考える
ことで必ず今後につながっていくと思いま
すので、この集会をこれからも続けていく
ことが大事だと思います。(20代・男性)
○子どもたちの発表に力強さを感じまし
た。この発表できる力、行動する力をこれ
からもつけていってほしいです。

○今回の発表はこれまでの発表と比べるとす
ぐしく詳しく調べてありました。一人ひと
りが意識し考えていたと思いました。この
日だけの行動、言動でなく、ずっと、これ
から先も差別に対して考えてもらいたい
です。(40代・女性)
○年々、内容が充実してきていると思います。
今年には特に素晴らしかった。特に矢部小4
年生の発表に感動し涙が出ました。子ども
たちに、生き方のあるべき姿を学んだよう
な気がしました。(60代以上・女性)
○子どもたちのうたごえや太鼓を聞いてとて
も元気をもらいました。また、子どもたち
の学習発表を聞いて、たくさん考えさせら
れました。

○子どもたちのひたむきな言葉に心打たれる
ものが多くありました。これまで来なかつ
た自分を反省しています。今日、出席しな
かった人たちに5・23の良さを伝え、どん
どん参加してもらいたいです。まずは知っ
てもらうことを第一にこの山都地区集会に
行ってほしいと思います。来れない人の意
見として「差別を知って当たり前」とい

う言い方はしないでほしいと思います。お
互い受け入れる気持ちを大事にこのすば
らしい5・23集会を作っていきたいです。
(30代・女性)
○5・23差別をなくす山都地区集会で感じた
ことは、石川さんは何も悪いことをしてい
ないのに文字が読めない書けないというだ
けで警察が犯人扱いして逮捕された話が一
番印象に残りました。また山都地区集会
に参加して部落差別のことや、いじめ、仲
間はずしのことを考えていきたいと思いま
す。(20代・女性)
○子供たちの発表を聞き、我々大人も頑張
って差別をなくす運動を広げていき、世界
から差別がなくなる平和な時代にしまし
たいと思います。もっと多くの町民の方
に学び合いたい。(40代・男性)



昨年の5・23集会で元気に歌う子ども達

季節のうた

▼やまなみの会

ペン先に立春といふはずむもの
人影の少ない村の梅日和
旧道の村の四五戸や梅咲けり
お父さんあなたの好みし数の子を
母退院炬燵に座り豆を選る
正月を病院で寿ぐ夫哀れ
「家へ帰る」とくりかえし言う

▼通潤句会

畦塗りの鎌の動きや父仕込
先生の引越しといひ山笑ふ
清和短歌会
白々と梅満開の下に來し昂る心鎮めんと立つ
又一人孫の巣立ちし夕暮れは
流れる雲を追いて見守る
地下足袋のハゼを締むるも久々か
畠に出て春の土踏む

▼馬見原山会

車座やしだれ桜を傘にして
畑を打つ一畝毎にミミズをり
名残惜しお弁当にも花幾つ

赤澤富美子	草樹 萌	原田 和子	今村 芳子	本田健二郎	山下 弘子	菅 清次郎	菊池 成河	梶原 徹	原田由紀子	米田 定	高田 眞司	渡辺 勝子	畑野フミヨ
-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	------	-------	-------	-------

書道

花移日影流亭午風
送鶯聲度翠微

和光教室書道部の八田豊久さん(入佐) 作

編集後記

気づいていませんでした、広報
やまとの担当になるまでは...。
4年間、カメラを通して見た山都
町は、美しい花や風景、そしてさ
まざまな分野で輝く人たちが、元
気な地域ばかり。新たな発見も多
く、感動の連続でした。その感動を、
いかにして伝えようかとものがき続
けた4年でした。4月の人事異動
により広報誌担当を離れます。取
材などご協力いただいた皆さまま
と、ご愛読いただいた皆さま、そ
して家族に深く感謝します。あり
がとうございました。(藤川)

5月の当番医
5月5日 そよう病院(電話83-1122)
5月12日 高田整形外科(電話72-1007)
5月19日 坂本クリニック(電話72-0210)
5月26日 伴 病院(電話72-0029)

山都町の人口

(平成25年3月31日現在)

男 8,307人 (-71)
女 8,905人 (-67)
計 17,212人 (-138)
世帯 6,741戸 (-25)

※()は前月比
※最高齢は106歳〔女性1人〕
※1月1日～3月31日の出生届数
27人(うち3月は13人)
※1月1日～3月31日の死亡届数
91人(うち3月は31人)

4月から広報誌の担当をするこ
とになりました。これまで何度か
取材や撮影へ行きましたが、取材
の仕方からカメラの使い方、全
てが初めての経験です。パソコンを
開けば前任者の素晴らしい写真と
業績。気分が落ちかけていたそん
な時、小学校の入学式に写真撮影
へ行きました。そこで出会った新
1年生の溢れんばかりの元気のよ
さに「自分も頑張ろう」と気持ち
を入れ替えることができました。
これから色んな所へ赴き、発見し、
皆様へ少しでも伝えていければと
思います。どうぞよろしくお願
いします。(K)

矢部小「にじ」と矢部中「くにみ」

2つのPTA新聞が熊日PTA新聞コンクールで優秀賞

矢部小学校のPTA広報部が発行する広報誌「にじ」と、矢部中学校のPTA文化部が発行する「くにみ」が第33回熊日PTA新聞コンクールで優秀賞を受賞しました。「にじ」は2年連続の入賞、矢部中は初の受賞です。



矢部小PTA新聞「にじ」と広報委員のみなさん

矢部小「にじ」はPTA広報部（松田公実子部長）8名と教職員3名が編集・取材を担当しています。学校での行事や地域と学校の交流行事などを広報委員が交代で取材、児童の声を交えながら、読みやすい文面で紹介しています。1学期に1号ずつ3回発行しました。全号フルカラーの広報紙で240部の発行部数を誇ります。

部長の松田さんは、「受賞の報は電話で聞き、とても驚きました。元気な生徒の学校での様子と、学校に携わる地域の方々の活躍を保護者に知ってもらいたいと思って記事を書いてきました。写真選びには苦労しました。」と受賞の感想を話してくれました。



矢部中PTA新聞「くにみ」の編集に携わったみなさん

矢部中「くにみ」はPTA文化部（本田勝美部長）6人と教職員3人の態勢で、発行しています。学期毎に年3回、250部を発行。保護者はもちろん、校区内の小学校や矢部高校へも配布しています。

今年からフルカラーでの発行となった「くにみ」。校長先生とPTA会長の対談、矢部中OBの高校生からの投稿や、受験を経験した保護者からの投稿など今までになかった企画をはじめました。カラーになって読みやすくなったと好評だそうです。本田勝美部長は「受賞は本当に驚きました。子どもたちの表情がわかるように写真には苦労しています。伝えたいことが多すぎて泣く泣く記事を削ることもあります。」と編集の苦労を話してくれました。



写真：「日暮崎の桜並木」撮影：本田重幸氏

今月の一枚



写真提供：山都フォトサークル
（フォトクラブ矢部）

山都フォトサークルは、町内の写真愛好家が集うクラブで、文化祭や、ギャラリー喫茶ルボンでの作品展などで、その素晴らしい写真を披露されています。

今回は、日暮崎にある満開の桜並木の写真です。国道を通る人たちに春の訪れを感じさせてくれます。